



# 谷藤EYE通信

医療法人泰明会 谷藤眼科医院 盛岡市前九年二丁目2-38

URL <http://www.5d.biglobe.ne.jp/~tanieye/>

平成18年(2006年)

1月・2月・3月号

No.18

Tel : 019-646-2227

Fax : 019-645-3811

## 禁煙に協力を

院長 谷藤 泰寛

たばこの害については大部社会的にも認められては来ましたが、当院でもこの度、入院玄関の外に設置していた灰皿を撤去しました。たばこは肺、喉頭、食道などの癌の第一の原因となるばかりでなく、心筋梗塞や脳卒中の原因ともなります。WHOの提唱で我が国でも批准・発効したたばこ規制条約にはたばこ価格の引き上げ、受動喫煙（喫煙者のそばにいて間接的に煙を吸い込むようなこと）の防止、未成年者の防煙などが規定されています。日本医師会も自動販売機の撤去を提案しています。

眼科領域でも喫煙が有害と判明している病気には、糖尿病網膜症、難治性の加齢黄斑変性、網膜静脈血栓症、進行した緑内障などがあり、これらは眼科に関連する成人の3大失明原因でもあります。たばこを吸う人自身ばかりでなく、家族をはじめ周囲の人の健康を考えて禁煙。これは常識です。



5・6世紀のカップパドキア洞窟教会内の壁画。葡萄の図柄から当時葡萄酒を造っていた証拠でもある。

## 年のせい（老眼？）だと思っていないですか？

副院長 姜 和哲

新年あけましておめでとうございます。早いもので私も盛岡にきて四度目の冬を迎えました。例年同様、寒暖差は激しいですが、昨年一年間健康で過ごすことができましたことは、毎日通っていただいている患者様の温かいご支援によるものと思っております。心より御礼申し上げます。今年も患者様皆様にとってよりよい年になりますようお祈りいたします。

さて最近、「目がかすむ、ぼやける」といって来院される患者様が増加しています。原因はさまざまありますが、なかには怖い病気も隠れていることがあります。

ここでいきなりテストですが、下に格子状の表があります。20～30cm離して、表中央の白い点を片目ずつ見つめてください。中心部がゆがんで見えたり、線がぼやけて暗く見えたり、欠けて見えたりしてはいませんか？もしこの症状のいずれかが該当する患者様は、最近マスコミで話題となっている『**加齢性黄斑変性症**』という病気の疑いがあります。

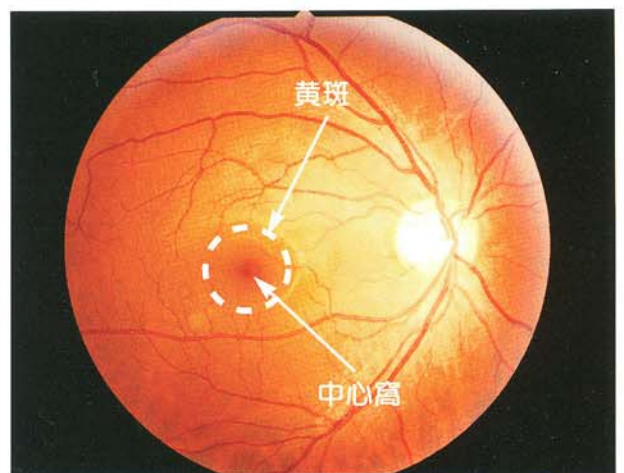
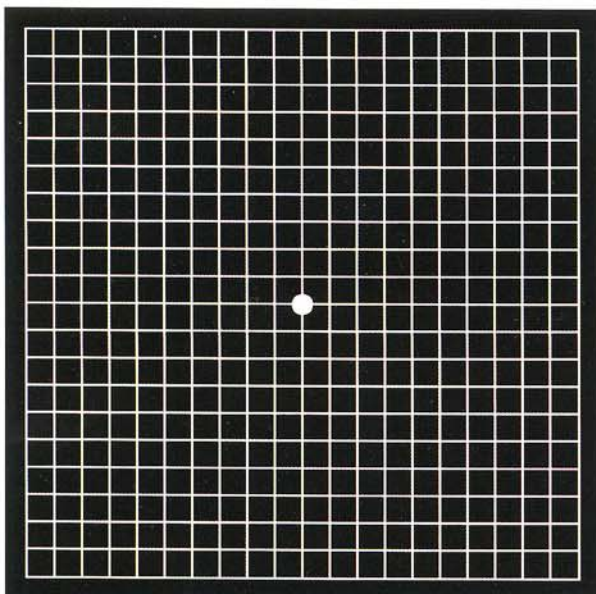
これは網膜（カメラでいうフィルムの部分）のなかでも視力などの重要な部分が集まっている部位である**黄斑**というところが障害される疾患です。原因は加齢以外に明らかにされておりませんが、**喫煙**も因子の一つと考えられています。逆に言うと、年をとれば誰にでも起こる可

能性があります。欧米では失明原因の第一位となっており、日本においても高齢者人口の増加に伴い患者数が増加傾向にあります。とくに男性の患者数が多く、両眼に発症する割合も高くなってきています。

検査方法として、まず眼底検査にて網膜の状況を確認し、造影剤を用いた蛍光眼底検査にて、**新生血管（正常の血管に比べ、もろく壊れやすい血管）**の有無や場所の確認をします。この検査の結果により治療法を決定します。治療法には従来、内服（止血剤、ビタミン剤、サプリメントなど）、レーザー光凝固術、外科的手術（新生血管除去術、黄斑移動術）がありますが、最近、**光線力学療法（photodynamic therapy ; PDT）**という治療がトピックスとなっております。また近い将来、新生血管抑制薬での治療も開始されるかもしれません。

いずれにせよ、病状によって異なりますが、根本的には視力改善はかなり困難な病気であるため、**予防（生活習慣や禁煙など）**や**早期発見**に頼らざるを得ないのが実状です。症状があるにもかかわらず、年のせい（老眼？）と置いて放置している患者様は、ぜひ一度眼底精査をお勧めいたします。

最後にスタッフ一同を代表して、本年もよろしく願いいたします。



## 我が子の成長と共に

看護師 八重樫 千春

“親”になって3年を迎えようとしています。気づくと子供は、お喋りができていてお絵かきもかけっこも大好き。でんぐり返しも上手にできるようになりました。わがままも言うことを覚え、自我も芽生えてきたんだなあをつくづく思います。ちょっぴりおこりんぼママになり、その都度しかりすぎたなあとか、言いすぎたなあと後で反省。しかった後はすぐに仲直りのムギューッと抱っこ。子供はあっという間に笑顔に戻り、鼻歌♪（親に似て調子に乗るみたいです）

毎日がとても慌ただしく過ぎますが、泣いたり笑ったり楽しく過ごす時間が、子供と自分自身を成長させてくれるんだなあと感じるこの頃。来年の春には、また一人Jrが誕生しますが、二人の子供と一緒に背伸びせずにゆっくりと親として成長していきたいと思います。



## 白内障術前検査あれこれ

検査部長 藤村 隆志

年をとると多かれ少なかれ誰もが白内障になります。手術時期は個々の判断によって決められますが、視力や生活に影響が出てくるようであれば手術の対象となり、そのままにしていると白内障が進行し失明状態になります。手術適応になれば、医師と相談のうえ実施したほうがよいでしょう。

手術の為の前検査はいろいろありますが、

- \*全身検査（血液検査、尿検査、心電図、血圧など）
- \*眼の検査（視力、角膜曲率半径、眼圧、眼軸長、角膜内皮細胞、レーザー前房蛋白細胞数、他に眼の状況により網膜電図や視野など）

検査の中でいくつか説明いたします。例えば眼軸長とは何か。これは角膜から網膜までの長さのことを言います。超音波またはレーザー干渉の機械で測定をし、数値を元に眼内レンズの度数（人それぞれ違います）を計算し眼の中に挿入します。角膜内皮細胞とは、黒目の奥の細胞でこれも専用の機械で写真を撮り数や大きさを測ります。数が一定以下になっていれば、手術方法を変更する場合があります。その他これは何の為の検査？と思うこともあるかもしれませんが、いろいろ必要な検査を実施して、万全を期し手術を行っております。わからない事や不安もあるでしょう。気軽に医師またはスタッフにご相談ください。

## お知らせ

- 1月14日(土) 日本眼科医会第6回理事会；院長出席予定  
1月21日(土) 第310回岩手眼科集談会(盛岡市)  
1月27日(金)～29日(日) 第29回日本眼科手術学会(東京都)；  
院長・副院長(姜)出席予定  
2月4日(土) 日本眼科医会第7回理事会；院長出席予定  
2月16日(木)午後～19日(日) 研修の為休診予定

## 報 告

- 10月1日(土) 日本眼科医会第4回理事会；院長出席  
10月7日(金)～10日(月) 第59回日本臨床眼科学会(札幌市)；  
院長・副院長(姜)・事務長出席  
10月29日(土) 看護師勉強会  
11月19日(土) 医療機関永年勤続優良従業員表彰(盛岡グランドホテル)；  
谷藤雅利(20年)・早坂悦子(20年)・高橋賢司(15年)  
櫻田亜佐子(15年)・千葉琢磨(15年)  
11月19日(土) 盛岡地区医療安全対策研修会(公会堂)；藤村・早坂・摂待出席  
11月19日(土) 第309回岩手眼科集談会；副院長(姜)・谷藤はる香出席  
11月23日(水) 救急蘇生講習会(北上消防署)；早坂・佐藤出席  
11月26日(土)～27日(日) 第46回日本視能矯正学会(大阪市)；谷藤(は)出席  
12月3日(土) 第22回いわてORTの会勉強会；村上・谷藤(は)・三浦(早)出席  
12月8日(木) 消防訓練実施  
12月10日(土) 日本眼科医会第5回理事会；院長出席  
12月20日 視能訓練士 村上越子退職  
12月28日 看護師 八重樫千春退職

## かわいい甥っ子 ～PART2～

受付事務 佐々木淳子

あれから1年。

前回も書きましたが、私の甥っ子は2歳になりました。走りまわったり、ボールを投げたりキャッチしたり、体当たりしてきたり、ますますやんちゃ坊主になってきました。

去年から保育園に通うようになり、保育園では自分より小さい子の面倒を見たり、先生の言うことを聞いたりクラスの人気者のようです。

話す言葉はまだ少ないけれど……。そんな甥ももうすぐお兄ちゃんになります。どんなお兄ちゃんなるのかなあ……。新しく誕生する赤ちゃんと共に楽しみです。



藤村清孝様

朝六時検温ですと看護師の  
声さわやかに秋の陽のぼる

うんうんと患者の声に耳をかす  
医の道の人やさしひとみで

手術終え窓辺に立ちて安倍館の  
目に映るもみじたしかめており

